

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-839-2660
	基本事業	文化財の調査、整備、管理	事業実施主体	市	
	事務事業	高松城跡整備事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	史跡高松城跡保存活用計画に基づき、石垣や披雲閣など各施設の保存修理に努める。天守の復元に向けて資料調査を行い、復元整備に向けた取り組みを行う。				
6年度概要	披雲閣耐震補強工事 四阿改修工事 陳列館展示改修 トイレ改修 天守等基礎調査				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	7-	事務事業の種類	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象(何を)	市民・観光客、整備対象文化財
意図(どのような状態にしたいか)	貴重な文化財である高松城跡において、石垣や櫓の保存修理や建造物の復元整備を行い、史跡高松城跡の価値を顕在化するとともに、来場者数の増加を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
史跡高松城跡の保存修理・復元箇所数	箇所	3	3	3	3	3

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
玉藻公園の年間入園者数	人	目標値	150,000	202,000	231,000	229,000	231,000
		実績値	79,634	206,538	240,369		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	<p>(目標達成度)</p> <p>令和5年度の高松城跡(玉藻公園)入園者数は、目標値の104%と昨年度を上回る結果となった。</p> <p>(達成度) 104.1%</p> <p>35点</p>						
披雲閣(大書院)耐震補強工事の進捗率	%	目標値	0%	20%	50%	60%	50%
		実績値	0%	30%	50%		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	<p>(目標達成度)</p> <p>披雲閣(大書院)耐震補強工事に着手し、仮設工事を完了した。</p> <p>(達成度) 100.0%</p> <p>35点</p>						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(決算)	令和 6年度(予算)
トータルコスト	[千円]	275,224	218,954	118,609	153,574
(事業費)	[千円]	252,574	196,502	96,028	130,993
(職員人件費)	[千円]	22,650	22,452	22,581	22,581

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

<p>月見櫓改修工事は完了した。今後とも、「史跡高松城跡保存活用計画」で示した事業を着実に実施していく。</p>
--

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

<p>重要文化財披雲閣の耐震補強は、利用者の安全確保の上で最重要課題であり、早急かつ着実に実施する。「史跡高松城跡保存活用計画」の中で位置付けた各事業を推進していく。</p>
---

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用	電話番号	087-823-2714	
	基本事業	文化財の調査、整備、管理	事業実施主体	市	
	事務事業	史跡石清尾山古墳群保存・整備事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	国指定史跡石清尾山古墳群は、積石塚として全国的に知られてきたが、築造から長い年月を経るにつれて、石の崩れなど傷みが進行している。本事業では、両者の適正な保存・活用を図ることを目的とし、調査・研究を進め、早期に史跡に追加指定し、歴史的価値を顕在化させ、古墳群の適切な保存・活用を進めるものとする。				
6年度概要	調査整備会議の運営 R5→6 緑越 崖面補強工事 間隙水圧計更新				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト 7-	事務事業の類型	インフラ・施設等整備	

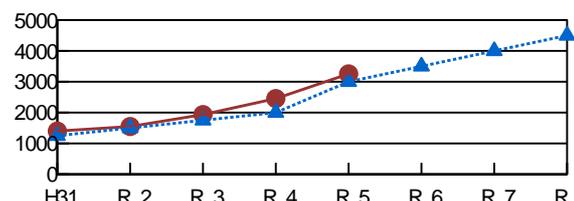
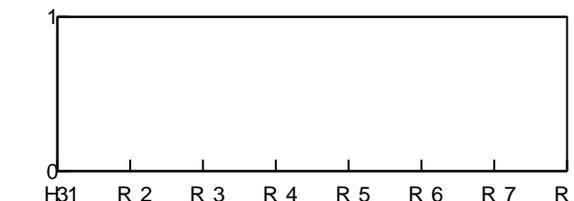
【事業の目的】

対象(何を)	石清尾山古墳群
意図(どのような状態にしたいか)	既に国史跡に指定されている積石塚を適切に保存するため、範囲や構造を把握し、より適切に古墳を保存・活用する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
調査古墳数(累計)	箇所	2	2	2	5	5

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
見学者数(累計)	人	目標値	1,750	2,000	3,000	3,500	3,000
		実績値	1,935	2,454	3,254		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) パンフレットの配布等を通じて多くの市民に古墳群に興味を持ってもらうとともに、市政出前ふれあいトークや学校教育活動の一環として古墳群の解説を行うことで、目標値に達する見学者を得た。 							(達成度) 108.5% 35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(予算)
トータルコスト	[千円]	9,601	60,472	82,749	7,814
(事業費)	[千円]	2,051	52,988	75,222	287
(職員人件費)	[千円]	7,550	7,484	7,527	7,527

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

見学者数については目標値を上回ったことから、今後とも効果的な情報発信を行っていく。「史跡石清尾山古墳群保存活用計画」を3月に策定しており、今後同計画に基づき保存と活用を図っていく。なお、鶴尾神社4号墳崖面補強工事等について、国の補正予算事業の執行に当たり、実施期間を確保することなどのため、年度内に事業の完了が不可能となり、6年度に繰越して実施する。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

「史跡石清尾山古墳群保存活用計画」について文化庁の認定を受ける。当該計画を基に史跡を確実に保存するとともに、古墳群の見学会や観光部門と連携した古墳群見学ツアーを実施するなどして、市内はもとより県内外に情報発信を行い、古墳群の文化財的価値を周知する。鶴尾神社4号墳保存対策事業については、これまでと同様に専門家の意見を踏まえ、地元の理解を得ながら実施するものとする。

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用	電話番号	087-839-2660	
	基本事業	文化財の調査、整備、管理	事業実施主体	市	
	事務事業	玉藻公園整備事業	事業期間	令和 4年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	「高松市公園施設長寿命化計画」に基づき、計画的に修繕等を行うことにより、持続的に安全で安心して利用できる都市公園づくりを図る。				
6年度概要	玉藻公園照明灯改修設計業務委託 玉藻公園園路舗装修繕工事				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の種類	インフラ・施設等維持管理	

【事業の目的】

対象(何を)	玉藻公園
意図(どのような状態にしたいか)	公園施設の安全性を確保し、長寿命化を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
施設修繕等件数	件	4	9	9	12	10

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
玉藻公園の年間入園者数	人	目標値	150,000	202,000	231,000	229,000	231,000
		実績値	79,634	206,538	240,369		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度) 104.1%
							35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(決算)	令和 6年度(予算)
トータルコスト	[円]	23,074	44,588	8,054	15,908
(事業費)	[円]	15,524	37,104	0	8,381
(職員人件費)	[円]	7,550	7,484	8,054	7,527

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

高松市公園施設長寿命化計画の見直しを行っており、引き続き、市民や観光客がより安全安心に利用できるとともに、魅力あふれる公園施設となるよう計画的に維持管理を行う。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

令和6年度は引き続き「高松市公園施設長寿命化計画」の見直しを進め、玉藻公園照明灯改修設計業務委託及び玉藻公園園路舗装修繕工事を実施し、玉藻公園の長寿命化に努め、市民の憩いの場として、また本市の代表的な観光地の一つとして活用していく。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用	電話番号	087-823-2714	
	基本事業	文化財の調査、整備、管理	事業実施主体	市	
	事務事業	埋蔵文化財公開活用事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	埋蔵文化財調査等によって明らかになった本市の歴史を広く知っていただくことが目的である。このほか、市内の埋蔵文化財等を題材とした講演会や現地説明会の実施、パンフレット等の充実、情報発信を積極的に行った。令和元年度は高松藩主松平家墓所が国指定史跡になったことを記念してシンポジウムや現地見学会等を実施した。2年度は清尾山古墳群に関する情報発信を中心に、より多くの市民に認知してもらえる取組を行った。5年度は勝賀城跡の国史跡指定記念シンポジウムを開催した。				
6年度概要	連載講座・Webコンテンツ パンフレット 解説パネル				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	市民
意図(どのような状態にしたいか)	市内の埋蔵文化財調査等によって得られた本市の歴史に関する市民の知識及び教養の向上につなげる。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
埋蔵文化財公開活用事業関連行事開催回数	回	40	49	51	50	60

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
埋蔵文化財公開活用事業関連行事参加者数	人	目標値	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400
		実績値	6,595	8,751	7,203		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	行事開催回数は目標値を下回ったが、行事参加者は目標値を上回った。 (目標達成度)						(達成度) 112.5% 35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(予算)
トータルコスト	[千円]	9,681	9,393	12,328	9,727
(事業費)	[千円]	2,131	1,909	4,801	2,200
(職員人件費)	[千円]	7,550	7,484	7,527	7,527

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

新型コロナウイルス感染症等の感染状況に左右されないイベント等を計画していく必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

今後も、香川県や関係市町と連携しながら、効果的なPR等を実施し、イベント等への新たな参加者の誘引に努めるとともに、ICT等の活用により現地に行かなくても講座等が受講できる体制整備を検討していく。